

会 議 録

会 議 名	第1回知立市総合公共交通会議
日 時	令和2年6月5日（金） 午前10時00分～12時00分
場 所	知立市中央公民館 1階 大会議室
次 第	<p>1.開会</p> <p>2.あいさつ</p> <p>3.報告事項</p> <p>（1）ミニバスの利用状況について 【資料 1-1～1-6】</p> <p>（2）R2年度スケジュールについて 【資料 2】</p> <p>4. 協議事項</p> <p>（1）地域公共交通網形成計画の数値目標に対する実績について 【資料 3-1,3-2】</p> <p>（2）ミニバスのダイヤ改正案について 【資料 4-1,4-2】</p> <p>（3）バス停の移設、新設及び名称変更について 【資料 5-1～5-6】</p> <p>（4）基本協定の変更内容について 【資料 6】</p> <p>（5）ミニバス20周年記念事業について 【資料 7】</p> <p>（6）「ミニバス」夏休み中学生無料乗車について 【資料 8】</p> <p>5.その他</p> <p>6.閉会</p>
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第、委員名簿、座席表 ・会議説明資料（資料 1-1～1-5、2、3-1,3-2、4-1,4-2、5-1～5-6、6） ・当日配布資料（資料 1-6、5-2,5-6、7、8、ミニバスガイド）
出 席 者	<p>【委 員】山崎委員（（公財）豊田都市交通研究所主幹研究員）</p> <p>小林委員（（公社）愛知県バス協会専務理事）</p> <p>植田委員（愛知県タクシー協会理事）</p> <p>吉岡委員（名鉄バス株式会社運行課長）</p> <p>田浦委員（愛知県交通運輸産業労働組合協議会幹事）</p> <p>磯貝委員（知立市身体障害者福祉協議会副会長）</p> <p>堀委員（知立老人クラブ連合会会長）</p> <p>三浦委員（知立市区長会（昭和3丁目区長））</p> <p>岩城委員（知立市商工会女性部長）</p> <p>佐野委員（公募市民）</p> <p>鈴木(吉留)委員（中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官）</p> <p>澤木(石川)委員（愛知県都市整備局交通対策課担当課長）</p> <p>矢野委員（愛知県安城警察署交通課長）</p> <p>尾崎委員（知立市都市整備部長）</p> <p>近藤委員（知立市土木課長）</p>

	() 氏名は代理出席者
欠席者	鈴木委員 (愛知県知立建設事務所維持管理課長) 河合委員 (名古屋鉄道(株)東部支配人室営業総務課長) 宮川委員 (公募市民)
内容 (概要)	
<p>1.開会</p> <p>(司 会) 定刻となりましたので、ただいまより令和2年度第1回知立市総合公共交通会議を開催いたします。本日はお忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日の会議出席者は15名、全委員18名の過半数を超えておりますので、当会議は成立していることを報告いたします。それでは、会議に入ります前に、資料の確認をお願いいたします。</p> <p>本日お配りした「次第」、「委員名簿」と「座席表」の両面のもの、「資料1-6、5-2,5-6、7、8」、「ミニバスガイド」、事前に送付させていただきましたホッチキス止めになっている「令和2年度第1回知立市総合公共交通会議資料」の以上となります。</p> <p>それでは、事務局を代表しまして、林市長よりご挨拶申し上げます。</p> <p>2.あいさつ</p> <p>(市 長) 本日は、大変お忙しい中、本会議にご出席を賜りまして誠にありがとうございます。また、委員の皆様方におかれましては、日頃よりそれぞれのお立場から市政に対しご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。</p> <p>今年は、新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言が出され、人との接近や接触を極力避けなければならないという、かつてない状況を経験いたしました。そのような状況の中、ミニバスの運行業務を担っていただいている事業者様におかれましては、こまめな消毒や換気などの予防策を講じつつ運行業務を継続していただくことで、地域公共交通を維持することができましたことは、私ども市民にとりまして非常に有難く、心より感謝申し上げます。</p> <p>愛知県におきましては、5月14日に国の緊急事態宣言対象区域から除外されましたが、全国的に見ますと第2波の発生が懸念され、依然として油断を許さない状況であります。知立市といたしましては、今後も気を緩めず対策を講じながら諸施策の推進に努めてまいりますので、各事業者の皆様方におかれましては引き続きご協力をお願い申し上げます。</p> <p>さて、現在知立駅周辺では、連続立体交差事業を始めとする「100年に一度のまちづくり」が進められているところでございます。公共交通の分野にきましては、まちづくりと一体となった持続可能な公共交通を実現するため、「地域公共交通網形成計画」を策定いたしました。計画期間の8年間は、毎年個別事業の評価と検証を行い、実情を把握しながら計画全体の目標達成を図ってまいります。</p> <p>地域公共交通のひとつであるミニバスは、平成30年度から2年続けて30万人以上の方に利用していただくなど、非常にご好評をいただいております。市民の生活の多様</p>	

化や高齢化の進行等により、公共交通機関としてミニバスの担う役割は今後一層重要となりますので、市民の皆様方に親しみを持っていただけるよう利用促進・運行改善に努めてまいります。

結びに、「地域公共交通網形成計画」に沿って各事業を推進してまいりますので、委員の皆様方におかれましては、深いご見識と豊かなご経験に基づいてご指導いただけますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

(司 会) 今回の総合公共交通会議は今年度初めての会議となります。人事異動等により新たな委員様がおられますが、時間の都合上自己紹介は省略させていただきます。

本日の会議では、次第のとおり、報告事項として2件ございます。「ミニバスの利用状況について」、「R2年度スケジュールについて」です。協議事項につきましては、「ミニバスのダイヤ改正案について」、「バス停の移設、新設及び名称変更について」、「基本協定の変更内容について」、「ミニバス20周年記念事業について」、「「ミニバス」夏休み中学生無料乗車について」の審議をお願いいたします。市民の皆様にとって愛着の持てるミニバスにしていきたいと思っておりますので、委員の皆様にご協力していただきますようよろしくお願いいたします。それでは、ここから議事進行を議長の山崎委員に交代させていただきます。よろしくお願いいたします。

(会 長) 豊田の都市交通研究所の山崎と申します。公共交通機関は3密が揃った状況にあり、地域の公共交通にとって、危機的な状態に置かれています。そうはいっても、車を使うことが出来ない方、中学生・高校生の方等のために、市民の皆様で地域の公共交通を支えなければなりません。今すぐに、公共交通の利用促進は出来ないかも知れませんが、今後新しい生活様式に即したことを考えていかなければなりません。

「不要不急」という言葉がありましたが、高齢者にとっては、外出が幸福度につながっています。その行動が身体的・精神的に良い方向に向かうため、そういった交通を取り戻していきたいと事業者様も思っているかと思っております。そのようなことも踏まえながら、協議していきたいと考えています。

3. 報告事項

(会 長) それでは、お手元の次第をご覧ください。報告事項として、「ミニバスの利用状況について」、「R2年度スケジュールについて」お話がございます。

それでは、報告事項(1)ミニバスの利用状況について 事務局より説明をお願いします。

(事務局) 【資料1-1～1-6に基づき説明】

(会 長) ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問はありますでしょうか。

(委 員) ミニバスの利用者数について、令和元年10月1日にダイヤ改正をし、10月の利用

者数が昨年度と比較して減少し、年末にかけて回復傾向が見られたと説明がありましたが、資料 1-3 では、例年 10 月は各月と比較して利用者が少ないことが伺えます。今回の 10 月減少について、何か分析はされていますでしょうか。

(事務局) 令和元年 10 月 1 日ダイヤ改正により、3 コース以外の 1 日あたりの便数を 1 便減少しました。その結果、利用者が減少したと考えられます。また、寒い季節に入ったということも原因で、減少したかと考えられます。主に、これらの 2 点の原因により、10 月以降に減少が目立ってきたと考えております。

(会 長) 外出を控え始めたということでしょうか。

(事務局) 資料 1-3 を見ますと、温かい季節は利用者数が増加し、寒い季節は減少していること分かります。そのため、10 月以降は外出を控え始めたかと思われまます。

(会 長) 今では運転手に大きく負担のかかる運行をしておりましたが、令和元年 10 月 1 日にダイヤ改正をし、便数を減少しました。しかし、利用者にとって、利用できる便を確保しておくことも大変重要かと思えます。

他にご意見・ご質問はありますか。

3 月～4 月で約 30～40% の利用者数が見られましたが、それでもなお公共交通を使ってらっしゃる方がおり、資料 1-6 の各種手帳所持者はほとんど利用者が減っておらず、手帳所持者はバスを使わざるを得ない状況下にあるというご理解でよろしかったでしょうか。

(事務局) 料金種別調査の母体数が、前回の時と大きく異なっているのにも関わらず、手帳所持者の利用者数にほとんど変化がみられないことから、そのご理解で差し支えありません。

(会 長) これらの利用者の方のためにも、ミニバスは必要ということですね。

他にご意見・ご質問はありますか。

(委 員) 資料 1-1 に 20 年 4 月バス 2 台増加と記載していますが、これ以前はバス 2 台で 4 コース分を運行していたのでしょうか。また、5 コースは 23 年度 10 月から始まっていますが、知立団地からの要望があったのでしょうか。

(事務局) その通りです。1・2 コースで 1 台、3・4 コースで 1 台の運行をしておりました。また、5 コースの件ですが、当時はこの辺りを名鉄の路線バスが運行しておりました。しかし、利用状況等から、路線バスが廃止になり、その廃止に伴い、5 コースを手配し、運行を始めたことが経緯でございます。

(会 長) 経緯等を知らないと、何故コースを新たに設けたか分かりませんね。こういった様々な経緯があり、今のミニバスがあるかと思えます。

他にご意見・ご質問はありますでしょうか。

(委 員) 資料1-3の3ページを見ると、特に3月は各コースで利用者数が減少しております。今後は新しい生活様式に即した対応をとっていかなければならないかと思いますが、ミニバスの今後について、何かありましたら、教えていただきたいと思います。

(事務局) コロナウイルスの対策に関しては、事業者様と協議しながら、3密を避けた換気・消毒等を行っていただいております。ミニバス利用促進に関しては、本日の協議事項にあります「地域公共交通網形成計画の数値目標に対する実績について」を協議していただき、その評価をもとに利用促進を努めていきたいと考えております。

(委 員) 補足としてですが、補正予算が成立いたしました。その中に、コロナ対策の費用に対して1/2の補助金が出ますので、是非活用していただけたらと思います。

(会 長) 事業者の方からは、何かありますでしょうか。

(委 員) 名鉄としましては、車内換気がコロナウイルスに効果的ということで定期的に行っております。乗務員にはマスクの着用を義務化し、健康管理については体調に少しでも不安のある方に対しても、迅速に対応ができるような体制を整えております。また、車内除菌に関しては、運行ごとに、バス入庫時に除菌を行っております。

路線バスの状況ですが、知立市は愛教大線があり、一昨年と比較しますと、前年比96%（2019年度、2020年度比較）の結果でした。この結果についても、コロナウイルスに影響されているかと思います。令和2年度4、5月の利用者数は、前年比約70%減少している状況でございます。実際に、愛知教育大学の授業が開始されていないことが、大きい要因かと思います。状況は非常に厳しいですが、路線バスについてもコロナウイルスは対策を行っており、座席の使用制限等もしながら、感染防止に努めております。

(会 長) 今後もコロナウイルスの対策をしっかりとしていただきながら、運行をしていただきたいと思います。

次の報告事項に進みます。(2) R2年度スケジュールについて 事務局から説明をお願いします。

(事務局) 【資料2に基づき説明】

(会 長) ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問はありますでしょうか。

(委 員) ミニバスの業者選定についてですが、今回は全コースの選定という認識でよろしかったでしょうか。

(事務局) 1～5コースの選定の予定です。

(委員) 事業者の選定が7月末ですが、新規事業者が乗合事業等の許可を持っていない場合、申請期間を約2ヶ月要します。そうなってくると、スケジュール的に厳しいかと思われます。今後、入札時に許可のない事業者様が参加されるようであれば、余裕の持ったスケジュールにしていただけたらと思います。

(事務局) 知立市の業者選定の条件として、道路運送法4条の運行許可の得ている方、複数の運行実績を有する方を設定しております。そのため、乗合事業の許可がない事業者が参入してくることは、恐らくないかと思えます。

(会長) 他にご意見・ご質問はいかがでしょうか。
それでは、協議事項に入りたいと思います。

4.協議事項

(会長) 協議事項(1)地域公共交通網形成計画の数値目標に対する実績について事務局より説明をお願いします。

(事務局) 【資料3-1,3-2に基づき説明】

(会長) ただいまの説明につきまして、何かご意見・ご質問はありますでしょうか。

(委員) 資料3-2 29.公共交通と連携したハイキング・ウォーキングの開催の実施結果にガイドとまち歩き池鯉鮒ぶらっとツアーの記載がありますが、どのくらいの方が参加していたのでしょうか。

(事務局) 人数までは、把握しておりませんでした。人数を調べ、議事録に記載したいと思います。(人数調査結果 令和元年12月実施：7人、令和2年1月実施：14人)

(会長) この事業は、まちづくり課ではなく、経済課がご担当されているのですね。バスを利用しているという認識でよろしかったでしょうか。

(事務局) その認識で差し支えありません。

(会長) 他にご意見・ご質問はありますでしょうか。

(委員) 資料3-2 20.乗継拠点における待合環境の改善、バリアフリー化についてですが、これは全バス停を実施する予定でしょうか。

(事務局) バス停全てが歩道に設置されているわけではございません。ベンチの設置に関して、基本的には広い歩道があり、自転車・歩行者等が差し支えのない状態でないと設置することが出来ません。その中で、実施できる箇所を検討し、設置していきたいと考えております。

(委員) 昨年度もこのことについてお伝えしましたが、障がい者等の方が炎天下でバスを待つ場合もありますので、できれば全バス停にベンチを設置していただきたいと思いました。

(会長) 昨年度はベンチを2箇所設置しましたが、今年度設置する箇所は決まっていますでしょうか。

(事務局) リストアップしている段階のため、設置に関する調整ができた箇所から設置していきたいと考えております。

(市長) 議会では、基本的には全バス停にベンチ設置と申し上げております。ただ、物理的に設置できないところは仕方ありませんが、それ以外のバス停に設置を考えております。

(会長) もし、各種手帳所持者が利用されるバス停が把握できるならば、優先順位を高くして設置していただけたらと思います。

網計画の数値目標に関しては、事業者様、事務局のおっしゃるとおりコロナウイルスの影響により減少しており、仕方がないかと思われます。タクシーの利用者数が、他の利用者と比較して大きく減少しておりますが、タクシー事業者様からは何かご意見・ご質問はありますでしょうか。

(委員) このデータは令和元年度でのため、令和2年3月までの利用者数が反映されているかと思いますが、3月の1ヶ月間で利用者が大きく減少しております。逆に、2月まではそこまで減少はしておりません。4、5月についても、利用者が極端に減少しているのが現状です。また、知立市は大興タクシーと名鉄東部交通の2社が担当しておりますが、知立駅を担当するタクシー乗務員が高齢化により多く辞められています。

UDタクシーの補助については、昨年度から知立市様は始められましたが、今後UDタクシーを導入する箇所が限られてくるかと思われます。

(会長) ありがとうございます。
ただいまの議案に関しまして、承認していただける方は挙手をお願いします。

(委員) (全員挙手)

(会長) 全員の挙手をいただきましたので、承認をさせていただきました。

続きまして、協議事項（２）ミニバスダイヤ改正案について、（３）バス停の移設、新設及び名称変更について 合わせて事務局より説明をお願いします。

（事務局） 【資料 4-1,4-2、5-1～5-6 に基づき説明】

（会 長） 何かご意見・ご質問はありますか。

（委 員） ダイヤ改正を令和元年10月1日に行い、昨年度と同様に今年度もダイヤ改正を行う予定ですが、ダイヤ改正を頻繁に行うことで利用者に定着しにくいことが考えられます。そのため、今回のダイヤ改正の周知の徹底をお願いします。

（事務局） 短期間のダイヤ改正ではありますが、広報や主要バス停にてポスターの周知等を行い利用者にとって影響のないように対応をしていく予定です。

（委 員） 新しい生活様式に伴い、利用者の利用時間が変わってくるかと思われま。事務局等で利用者の利用目的等を把握し、ダイヤ改正等に検討していただけたらと思います。

（事務局） 事業者等を通して、利用者のニーズをしっかりと把握していきたいと思。います。

（会 長） ありがとうございます。2年連続でダイヤ改正を行いますが、しっかりと利用者に周知をお願いします。

他に何かご意見・ご質問はありますか。

（委 員） 令和元年10月の改正により、遅延時間や乗務員の休憩時間確保が解消されたかと思われま。今回のダイヤ改正は、乗務員の休憩時間を削減しており、また遅延が慢性的に生じると、乗務員の休憩時間が確保できなくなってくるのではと心配しております。

（事務局） 運行事業者様と何度か相談をさせていただきダイヤ改正案を作成しておりますので、問題ないと考えております。

（会 長） 市民の方で、午前中の便を利用して買物に行き、お昼前に帰宅できる便がなくなったという意見があったと思いますが、今回のダイヤ改正は、そのようなことを考慮しているのでしょうか。

（事務局） その意見を直接ダイヤに反映はしておりませ。現在はコロナウイルスの影響により交通量が減少し、バスの遅延時間が大きく減少しております。しかし、通常の運行に戻ると、遅延が解消できていないことが現状です。令和元年10月改正のダイヤは乗継を考慮しておりますが、遅延が生じると乗継ができなくなってしまうという声があり、遅延解消はもちろ。んのこと、乗継も考慮した結果が今回のダイヤ改正案となります。

(会 長) 乗継を考慮したことにより、利用者にとっても対応しているということですね。利用者一人ひとりの意見を取り入れてしまうと、非常に利用しにくいダイヤになってしまうため、臨機応変な対応が重要かと思います。

他に何かご意見・ご質問はありますか。

(委 員) 花園地区が区画整理により、きれいになっているかと思います。「三河八橋駅」バス停ですが、このバス停はロータリー等に移設する予定はありますか。

(事務局) 名鉄三河八橋駅西側に新しいロータリーができる予定があるため、知立市としては、バス停をその箇所に移設したいと考えていますが、現時点では豊田市に協議できていない状況です。

(委 員) 現在のバス停位置が名鉄三河八橋駅と道路を挟んでいるため、歩行者の横断が多く危ないため、移設をしていただけたらと思います。また、バス停が少しゆがんでいるため、その対応もお願いしたいと思います。

(会 長) 現場の声はとても大事かと思います。

この地区は豊田市に乗り合わせており、協議をすることが大変かと思います。ただ、この道路切り替えの日付が令和2年7月1日となっておりますが、対応に問題はないでしょうか。

(事務局) 豊田市、支局との口答協議が調っているため、問題が特になければこの日付で道路切り替えはできるかと思います。

(会 長) 区画整理は道路が変則的に変ったりするため、他市との協議はしにくいかと思われませんが、そこを対応していただきたいと思います。

他に何かご意見・ご質問はありますか。

(委 員) 確認ですが、資料 5-6 は豊田市担当課と協議済みでよろしかったでしょうか。

(事務局) 豊田市の交通政策課と協議が調っております。6月5日の午後に最終の詰めを行っていく予定です。

(会 長) ありがとうございます。

ただいまの議案に関しまして、承認していただける方は挙手をお願いします。

(委 員) (全員挙手)

(会 長) 全員の挙手をいただきましたので、承認をさせていただきました。

続きまして、協議事項(4)基本協定の変更内容について 事務局より説明をお願い

します。

(事務局) 【資料6に基づき説明】

(会長) 何かご意見・ご質問はありますでしょうか。

ここに記載しているデメリットですが、令和元年10月1日ダイヤ改正が基本協定期間内のことであり、特に問題がなかったということですね。

ただいまの議案に関しまして、承認していただける方は挙手をお願いします。

(委員) (全員挙手)

(会長) 全員の挙手をいただきましたので、承認をさせていただきました。

続きまして、協議事項(5)ミニバス20周年記念事業について事務局より説明をお願いします。

(事務局) 【資料7に基づき説明】

(会長) 何かご意見・ご質問はありますでしょうか。

(委員) 確認ですが、この無料乗車券で利用した場合は乗継券発行できるのでしょうか。

(事務局) 100円の支払いの代わりに無料乗車券をいただくこととなりますので、発行いたします。

(会長) 無料乗車券分は市が負担していただくということですね。

他に何かご意見・ご質問はありますでしょうか。

(事務局) 事務局側で心配していることは、バスは3密になってしまうということもあり、記念事業の開催時期や開催期間についてご教授していただきたいと思っております。

(委員) 他市町村では、自粛している自治体が多いことが現状です。開催期間については、1ヶ月が適切かと思われまます。

(会長) 市民を代表として、もし無料乗車券がこの時期に配付されたら、利用をしますでしょうか。

(委員) 私自身、ミニバスを利用して遠くまで出向き、帰りは歩いて帰ってくるのがとても楽しいと実感しております。9月は暑さも緩和され、そのような目線からだとき期的に適切かと思われまます。

(会 長) 無料乗車券をウォーキングと併用して進めていくことも1つの指針になりますね。開催時期については、9月はまだ難しいかもしれませんね。

(副会長) 50周年事業を11月に開催予定しており、まだ寒さも本格的ではないことから、時期を11月にずらしても良いかもしれません。

(会 長) 11月が50周年ということですね。

(市 長) 50周年事業を11月に企画しており、実行委員会、市民の方とともに進めてきました。財源は寄付金を3年前から集めており、事業に関しての中止、延期、延長を7月末から8月上旬に決定する予定です。現状から、厳しいかと考えております。

ただ、無料乗車券については、体を動かさないと健康的に良くないことや、社会活動を広げていくということもあり、是非とも行っていただきたい事業であります。

(事務局) 今回の会議につきましては、無料乗車券を全世帯に配付しますということを承認していただけたらと思います。開催時期については、事務局側に預けていただけたら幸いです。

(会 長) 無料乗車券については、弥富市が毎年行っている事業であります。8年前から行っており、この無料乗車券を使ってバスを利用しましたという声があり、利用促進につながっている事業の一つだと思います。また、バスに乗車するため、3密を避けたコロナウイルス対策をしていただきますが、京都大学医学部が作成したポスターがありますので、そのポスターを掲示してみてもいかがでしょうか。

では、ただいまの議案に関しまして、無料乗車券については全世帯に配付していただき、開催時期を9月に予定しておりましたが、その時期を再検討していただく形で、承認していただける方は挙手をお願いします。

(委 員) (全員挙手)

(会 長) 全員の挙手をいただきましたので、承認をさせていただきました。

続きまして、協議事項(6)「ミニバス」夏休み中学生無料乗車について 事務局より説明をお願いします。

(事務局) 【資料8に基づき説明】

(会 長) これは毎年行っている事業ではありますが、いかがでしょうか。

(委 員) 「ミニバス」の乗り方の箇所に、3密を避けた乗り方を記載してもいいのではと思います。

(会 長) コロナウイルス感染を避けた内容を記載するということですね。教育委員会からは何か指摘はありますか。

(事務局) 現時点では、聞いておりません。

(会 長) ありがとうございます。

ただいまの議案に関しまして、コロナウイルス感染を考慮した乗り方を周知していただき、それを踏まえた状態で実施するという形で、承認していただける方は挙手をお願いします。

(委 員) (全員挙手)

(会 長) 全員の挙手をいただきましたので、承認をさせていただきました。本日の協議は以上となりますが、市民の方からは必ずお話をいただいておりますので、本日の会議の感想でもかまいませんので、知立市区長会三浦様をお願いします。

(委 員) 活発な会議だったと実感しております。例えば、名鉄バスではコロナウイルス対策を徹底していただいていることや、利用者を考慮したバス停の新設等がありました。市民の方にどのように周知するかが課題の一つに上がってくるかと思っておりますので、啓発の方も是非力を入れていただきたいと思います。

(会 長) ありがとうございます。それでは、進行を事務局に戻します。

5. その他

(司 会) 協議ありがとうございました。

その他、委員の皆様から会議に限らず何かあればお願いいたします。

(市 長) 山崎会長からいただきました3密を避けたポスターと同時に、知立市のマスコットキャラクターちりゅっぴについても、対策のポスターも掲示していきたいと考えておりますので、よろしくをお願いします。

(司 会) 他にご意見・ご質問はよろしかったでしょうか。

それでは本日の知立市総合公共交通会議は以上で終了となります。本日はお忙しい中ありがとうございました。

6. 閉会